

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	2-4-1	2-4-3	事業名	「健康さっぽろ21」推進事業
担当	保健福祉局健康衛生部地域保健課 大澤 211-2306			
全体計画（当初）				
事業内容	<p>「健康さっぽろ21」を推進するために、市民の多様なニーズに対応した情報の提供を行い、自主的・継続的な健康づくりを支援するとともに、企業や職域との連携を進め、市民の健康づくりを支援する体制を構築する。</p> <p>市民健康づくり宣言：自ら取り組む健康づくりの目標をホームページに掲載する。</p> <p>ここから健康づくり応援団：市民の健康づくりを支援する企業や団体をホームページに掲載する。</p> <p>健康支援プログラムの整備：ITを活用して健康情報等を提供する。</p> <p>職場健康アドバイザー育成：職場における健康づくりを支援するため、中小企業の健康管理者などに対して健康教育による意識啓発を図る。</p>		<p>&lt;年度別の事業内容&gt;</p> <p>市民健康づくり宣言、ここから健康づくり応援団 平成16年度から実施、以降継続的に展開</p> <p>健康支援プログラムの整備 平成16年度にたばこ、母子保健等の領域を整備。平成17年度以降は「健康さっぽろ21」に掲載されているテーマ（運動と健康、メンタルヘルス等）について順次、情報提供。</p>	
	<p>平成16年度事業内容（決算）</p> <p>平成17年3月に「健康さっぽろ21」ホームページを立ち上げ、札幌市の喫緊の課題であるたばこ7母子保健の領域の情報を重点的に提供した。</p> <p>ホームページの立ち上げと同時に、市民から禁煙や実践している健康法等を宣言として募集し、ホームページ上で公開する「市民健康づくり宣言」を立ち上げた。</p> <p>さらに、従来から実施している外食料理栄養成分表示店の募集に加えて、禁煙・完全分煙施設等を募集する「ここから健康づくり応援団」事業も開始した。</p> <p>一方、経済局との連携により、情報提供面から健康サービス産業の展開を目指す企業群が、健康情報に関するフリーペーパーを発行し、市が情報提供などの面で連携・協働することにより、若年層等に健康に対する意識の喚起を図ることが可能となった。</p>		<p>平成17年度事業内容（決算）</p> <p>「健康さっぽろ21」ホームページにおいて、新たに運動の領域等についても科学的根拠に基づく情報提供を拡充したほか、民間企業郡の発行するフリーペーパーとの連携・協働により、若年層を含め幅広く健康に対する意識の喚起を図った。「市民健康づくり宣言」や「ここから健康づくり応援団」（禁煙・完全分煙施設の募集・公表等）については、参加者・参加企業の拡大を進めた。</p> <p>たばこ対策については、受動喫煙防止及び未成年者・妊婦の喫煙防止の積極的な普及啓発を行い、特に、妊婦の受動喫煙防止について地下鉄構内に広告を掲出したことで効果的な普及啓発となった。受動喫煙防止フォーラムや未成年者喫煙防止イベントを関係機関と連携して実施し、たばこ対策を推進する連携体制の構築に着手した。</p>	
事業内容（量・場所・規模等）	<p>平成18年度事業内容（決算）</p> <p>「健康さっぽろ21」ホームページにおいて、地域で健康づくりに取り組んでいるサークルや区毎の事業情報のほか、育児家庭の食事に関する情報を募るなど、情報内容の拡充を図った。「市民健康づくり宣言」「ここから健康づくり応援団」（禁煙・完全分煙施設の募集・公表等）については、参加者・参加企業の拡大を進めた。</p> <p>健康さっぽろ21の中間評価(19年度)の基礎指標とすべく、計画策定時に行った意識調査と同様の調査を実施し、市民の健康づくりの現況を把握した。</p> <p>たばこ対策については、妊婦及び未成年者の喫煙防止対策に重点をおき、「未成年者喫煙防止対策協議会」を設置した。</p>		<p>評価（成果）</p> <p>ホームページ等を活用して科学的根拠に基づく健康情報を幅広く提供することにより、正しい知識の普及と健康に関する意識の喚起が図られた。</p> <p>市民健康づくり宣言や禁煙・分煙施設の募集・公表を通して、健康増進への寄与とともに、企業や地域での健康づくりに対する意識の高揚が図られた。</p> <p>未成年者の喫煙や妊婦の受動喫煙防止について効果的な普及啓発を行い、たばこ対策への関心を高めた。</p>	
			<p>課題</p> <p>「健康さっぽろ21」の中間評価(19年度)にあたり、市民の健康づくりに関する現状・課題や諸事業の進捗状況等を把握し、施策に反映させていくことが重要である。</p>	
19年度以降の方向性・事業の予定				
<p>「健康さっぽろ21」の推進に伴う中間評価を平成19年度に行い、目標に対する進捗状況等を検証し、社会情勢の変化なども考慮しながら、計画後半に重点的に取り組むべき課題を明らかにする。</p> <p>ホームページにおいては、正しくわかりやすい情報の提供と交流のため内容の充実を図り、「市民健康づくり宣言」「ここから健康づくり応援団」については、さらに参加者・参加企業を増やすよう普及・啓発を進めていく。</p>				

### 新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 （単位：千円）

施策体系コード	2-4-1	2-4-3	事業名	「健康さっぽろ21」推進事業			
事業費の推移							
	項目	16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)	
計画	事業費	14,704	9,648	9,648	34,000	-	
	財源内訳						
	国・道支出金	14,704	9,648	0	24,352	-	
	市債	0	0	0	0	-	
	その他	0	0	0	0	-	
実績	事業費	6,181	8,846	11,172	26,199	77.1	
	財源内訳						
	国・道支出金	5,900	8,323	0	14,223	-	
	市債	0	0	0	0	-	
	その他	0	0	0	0	-	
	一般財源	281	523	11,172	11,976	-	
計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）							
[17年度] 職場健康アドバイザー育成事業(職場における健康づくりを実践するため健康管理者等に対する健康教育を行い意識啓発を図る)については、札幌市医師会が厚生労働省の委託を受けて実施する「札幌地域産業保健センター」事業がこの役割を担っていることから、平成17年度以降、同センターに対する連携・協力を進めることをもって実施内容とすることとした。							
主な施設、サービス等の整備水準							
項目	15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)		
関連予算事業内訳							
予算事業名(小事業名)	経・臨	枠内外	16年度	17年度	18年度	計	
健康さっぽろ21推進事業費	臨時	枠外	6,181	3,782	8,759	18,722	
たばこ対策費	臨時	枠外		5,064	2,413	7,477	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
計			6,181	8,846	11,172	26,199	